

## 2022年度医療保健学部「実務経験のある教員等による授業科目」

実務家教員の科目	年度	授業コード	科目コード	科目名	担当教員名	配当学年	開講期	必修選択	講義演習実習	単位数	実務経験のある教員による授業科目
○	2022	5001310	5001310	医用機器安全管理学	高橋 純子	3	2022年度前期	必修	講義	2	臨床工学技士、看護師として医療機器管理業務に勤務した経験及び認定資格を保有する立場として、病院内の安全管理システムについて事例を交えながら教示する。
○	2022	5001290	5001290	生体機能代行装置学	高橋 純子	2	2022年度後期	必修	演習	2	臨床工学技士、看護師として集中治療室および透析室に勤務した経験および医療機器管理の経験を活用し、患者さんの立場に立ち、寄り添うことが考えられる授業を展開する。
○	2022	5001320	5001320	医用治療機器学	高橋 純子	2	2022年度後期	必修	講義	2	臨床工学技士、看護師として集中治療室に勤務した経験及び認定資格保有者の立場から、患者さんに寄り添うことが考えられる授業を展開する。
○	2022	5001210	5001210	生理機能計測学Ⅱ	瀧田 敏彦	3	2022年度後期	必修	講義	1	大学病院での臨床検査技師業務と教育に携わった経験を持つ教員が、生理機能計測の基礎から応用について講義と双方向授業を行う。
○	2022	5001200	5001200	生理機能計測学Ⅰ	瀧田 敏彦	3	2022年度前期	必修	講義	1	大学病院での臨床検査技師業務と教育に携わった経験を持つ教員が、生理機能計測の基礎から応用について講義と双方向授業を行う。
○	2022	5001250	5001250	生体計測装置学	瀧田 敏彦	3	2022年度前期	必修	講義	2	臨床検査、臨床工学業務と教育に携わった経験を持つ教員が、生体計測に用いる装置の技術、基礎的事項について講義と双方向授業を行う。
○	2022	5010010	5010010	生命・医療倫理学	關谷 暁子	1	2022年度後期	必修	講義	1	医療倫理学と哲学の教員と、がん看護、終末期ケア、救急医療、在宅看護、家族看護の多方面に渡る実務経験を持つ教員および、臨床検査技師として実務経験を持つ教員が、医療現場の倫理的課題を多く提示しながら、アクティブラーニング教材を作成し、TBL-ポスターツアー形式で授業展開する。
○	2022	5011030	5011030	血液検査学Ⅰ	關谷 暁子	1	2022年度後期	必修	講義	1	大学病院臨床検査部での臨床検査技師の実務と教育に携わった経験を持つ教員が、血液学的検査の基礎から応用について講義と双方向授業を行う。
○	2022	5001050	5001050	臨床血液学Ⅰ	關谷 暁子	3	2022年度前期	必修	講義	2	大学病院臨床検査部での臨床検査技師の実務と教育に携わった経験を持つ教員が、血液学的検査の基礎から応用について講義と双方向授業を行う。
○	2022	5001060	5001060	臨床血液学Ⅱ	關谷 暁子	3	2022年度後期	必修	講義	2	大学病院臨床検査部での臨床検査技師の実務と教育に携わった経験を持つ教員が、血液学的検査の基礎から応用について講義と双方向授業を行う。
○	2022	5000710	5000710	臨床医学総論	油野 友二	4	2022年度後期	必修	演習	2	診療機関での実務経験を持つ教員が臨床での事例や場面を交え授業を行う。
○	2022	5000740	5000740	地域チーム医療論	油野 友二	4	2022年度後期	必修	演習	1	診療機関での実務経験を持つ教員が臨床での事例や場面を交え授業を行う。
○	2022	5011010	5011010	臨床一般検査学	油野 友二	1	2022年度前期	必須	講義	1	診療機関での実務経験を持つ教員が臨床での事例や場面を交え授業を行う。
○	2022	5011070	5011070	検査診断学Ⅰ	油野 友二	1	2022年度前期	必須	講義	2	診療機関での実務経験を持つ教員が臨床での事例や場面を交え授業を行う。
○	2022	5000720	5000720	臨床検査学演習	油野 友二	4	2022年度後期	必修	演習	2	臨床検査技師業務に携わった経験を持つ教員が、基礎的な段階から臨床的な段階まで体系的に知識・技能を整理し、実践に役立つための授業を行う。
○	2022	Z0000040 T	Z0000040	日本史	福江 充	1	2022年度前期	選択	講義	2	県立博物館で歴史学・民俗学・宗教学担当の学芸員として勤務した経験を有し、その専門的な学術知識をはじめ、各地の文化財に関する様々な知識及び取り扱い技術なども交え、一般的な日本通史の内容と関連づけて、受講生にわかりやすく、かつ深みを持たせて解説していく。
○	2022	Z0000030 T	Z0000030	北陸の文化と社会	福江 充	1	2022年度前期	選択	講義	2	富山県の県立博物館で歴史学・民俗学・宗教学担当の学芸員として勤務した経験を有し、その専門的な学術知識なども交え、受講生にわかりやすく、かつ深みを持たせて解説していく。
○	2022	5010440	5010440	生理機能学演習	二ノ倉 欣久	1	2022年度後期	必修	演習	1	実際の臨床経験を有する教員が分担することで、臨床上遭遇しうるイベントを想定した講義や臨床との関連を強調した講義が実施される。
○	2022	5010430	5010430	生理機能学	二ノ倉 欣久	1	2022年度前期	必修	講義	2	臨床経験を有する教員による、臨床的トピックと関連づけた講義が行われる。 解剖組織学や病理学との連携を念頭に置きながら講義が行われる。
○	2022	5010410	5010410	解剖組織学	二ノ倉 欣久	1	2022年度前期	必修	講義	2	臨床経験を有する教員による、臨床的トピックと関連づけた講義が行われる。 解剖組織学実習や病理学との連携を念頭に置きながら講義が行われる。
○	2022	5000630	5000630	計測・機械工学	嶋津 秀昭	2	2022年度前期	必修	講義	2	臨床工学技士として医療機関で勤務した経験を活用し、医療の現場で医療機器を取り扱う際に必要な工学的基礎の習得を念頭に講義を展開する。
○	2022	5000430	5000430	関係法規	長原 三輝雄	4	2022年度後期	必修	講義	1	担当教員は臨床検査技師免許を有し、大学病院において30年以上の実務経験がある。 また、第一種衛生管理者免許、上級医療情報技師、診療情報管理士、公認医療情報システム監査人補、医療経営士3級の認定資格を有している。
○	2022	5000700	5000700	公衆衛生学	長原 三輝雄	4	2022年度後期	必修	講義	1	担当教員は臨床検査技師免許を有し、大学病院において30年以上の実務経験がある。 また、第一種衛生管理者免許、上級医療情報技師、診療情報管理士、公認医療情報システム監査人補、医療経営士3級の認定資格を有している。
○	2022	5010240	5010240	データサイエンス	長原 三輝雄	1	2022年度後期	必修	講義	1	担当教員は臨床検査技師免許を有し、大学病院において30年以上の実務経験がある。 また、第一種衛生管理者免許、上級医療情報技師、診療情報管理士、公認医療情報システム監査人補、医療経営士3級の認定資格を有している。
○	2022	5010460	5010460	情報科学概論	長原 三輝雄	1	2022年度前期	必修	講義	1	担当教員は臨床検査技師免許を有し、大学病院において30年以上の実務経験がある。 また、第一種衛生管理者免許、上級医療情報技師、診療情報管理士、公認医療情報システム監査人補、医療経営士3級の認定資格を有している。
○	2022	5000670	5000670	情報処理工学Ⅱ	長原 三輝雄	2	2022年度前期	必修	演習	1	担当教員は臨床検査技師免許を有するほか、上級医療情報技師、診療情報管理士、公認医療情報システム監査人補、医療経営士3級の認定資格を有している。また、大学病院の医療情報システムについて30年以上の実務経験を有している。
○	2022	5010200	5010200	情報リテラシー	長原 三輝雄	1	2022年度前期	必修	講義	1	本科目は全学部共通カリキュラムとして開講されており、主に担当する教員が、シンクタンクで各種案件のデータ分析や、システム構築に携わった実務経験から、業務進行に必要となるICTリテラシーを教授します。 学部の担当教員は臨床検査技師免許を有し、大学病院において30年以上の実務経験がある。 また、第一種衛生管理者免許、上級医療情報技師、診療情報管理士、公認医療情報システム監査人補、医療経営士3級の認定資格を有している。
○	2022	Z0000010 T	Z0000010	心理学	仲嶺 実甫子	1	2022年度前期	選択	講義	2	心理社会的問題、発達障害や精神疾患の特徴、その支援の実践について、担当教員が教育・医療現場での実務経験を踏まえて講義する。

## 2022年度医療保健学部「実務経験のある教員等による授業科目」

実務家教員の科目	年度	授業コード	科目コード	科目名	担当教員名	配当学年	開講期	必修選択	講義演習実習	単位数	実務経験のある教員による授業科目
○	2022	5000590	5000590	応用数学	中山 謙二	2	2022年度前期	必修	演習	1	科目担当者は通信機メーカーである日本電気(株)(NEC)で16年にわたり、通信機器や人工知能(AI)の研究開発に従事した。ここでは、統計的な信号解析、雑音解析とその低減法、非線形システムの解析と設計、コンピュータによる学習(AI)などの技術が必要とされ、その数学的な基礎として本講座で扱う応用数学が必要とされた。これらの経験を踏まえ、さらに、医療現場での要望も考慮した数学的素養が身につくように指導する。
○	2022	5010500	5010500	応用数学	中山 謙二	1	2022年度後期	必修	演習	1	科目担当者は通信機メーカーである日本電気(株)(NEC)で16年にわたり、通信機器や人工知能(AI)の研究開発に従事した。ここでは、統計的な信号解析、雑音解析とその低減法、非線形システムの解析と設計、コンピュータによる学習(AI)などの技術が必要とされ、その数学的な基礎として本講座で扱う応用数学が必要とされた。これらの経験を踏まえ、さらに、医療現場での要望も考慮した数学的素養が身につくように指導する。
○	2022	5000750	5000750	専門職連携演習	大工谷 新一	4	2022年度後期	必修	演習	1	診療機関での実務経験を持つ教員が臨床での事例や場面を交え授業を行う。
○	2022	5000500	5000500	病理学Ⅰ	袖本 幸男	2	2022年度前期	必修	講義	1	医療機関で病理組織診断や細胞診を行っている病理専門医・細胞診専門医が講義を行う。
○	2022	5011190	5011190	生体機能代行装置学概論	清水 芳行	1	2022年度後期	必修	講義	1	臨床工学技士として、医療機関の手術室、集中治療室、救急室、血液浄化センター、心臓カテーテル室などにおける業務経験を有する教員が、生体機能代行装置が医療の現場で実際にどのように使用され、その際に臨床工学技士がどのような役割を果たすのかについて、実例を挙げながら授業を展開する。
○	2022	5000730	5000730	臨床工学演習	清水 芳行	4	2022年度後期	必修	演習	2	臨床工学技士の業務に携わった経験を持つ教員が、基礎的な段階から臨床的な段階まで体系的に知識・技能を整理し、実践に役立つための授業を行う。
○	2022	5001090	5001090	臨床免疫学Ⅰ	清水 慶久	3	2022年度前期	必修	講義	2	実務経験のある教員が実際に臨床現場で遭遇した症例を提示するなどして、興味を引く内容を盛り込む。また、臨床免疫検査に不可欠な非特異反応の成因や確認法などについて解説する。
○	2022	5001100	5001100	臨床免疫学Ⅱ	清水 慶久	3	2022年度後期	必修	講義	2	実務経験のある教員が実際に臨床現場で遭遇した症例を提示するなどして、興味を引く内容を盛り込む。また、臨床免疫検査に不可欠な非特異反応の成因や確認法などについて解説する。
○	2022	5011060	5011060	検査機器総論	清水 慶久	1	2022年度後期	必修	演習	1	臨床検査技師業務に携わった経験を持つ教員が、基礎的な段階から臨床的な段階まで体系的に知識・技能を整理し、実践に役立つための授業を行う。
○	2022	5001240	5001240	医療安全管理学(実習含む)	松村 隆弘	3	2022年度後期	必修	講義	1	医療安全に取り組んでいた医師(講師)が医療業務全般における医療安全について講義する。
○	2022	5001190	5001190	放射線検査学	小林 正和	2	2022年度前期	必修	演習	1	診療放射線技師業務に携わった教員が、RIを用いた核医学検査を含む放射線検査に関する基本的知識を講義する。
○	2022	5010060	5010060	基礎ゼミナールⅠ	小宮 智義	1	2022年度前期	必修	演習	1	医療従事者としての関わり方について指導・教育する。
○	2022	5010070	5010070	基礎ゼミナールⅡ	小宮 智義	1	2022年度後期	必修	演習	1	医療従事者としての関わり方について指導・教育する。
○	2022	5001040	5001040	医動物学(実習含む)	小宮 智義	2	2022年度後期	必修	演習	2	研究機関および病院検査室での実務経験者が、実際に経験し扱った病原体等を示し基本知識の講義と、実習を行う。  ※授業で使用した資料及び情報を第三者に提供及び配信することは著作権法上違法行為となるのでルールを厳守すること。
○	2022	5010470	5010470	基礎微生物学	小宮 智義	1	2022年度前期	必修	講義	1	研究機関での微生物研究および臨床検査業務経験のある教員が、基礎から最新の動向までを講義する。
○	2022	5001150	5001150	臨床生化学Ⅰ	寺澤 文子	2	2022年度前期	必修	演習	1	臨床検査技師業務に携わった経験を持つ教員が、検体の採取と取り扱い、検査法の原理と方法についての基本的知識、検査の臨床的意義について講義する。
○	2022	5001160	5001160	臨床生化学Ⅱ	寺澤 文子	2	2022年度後期	必修	演習	1	臨床検査技師業務に携わった経験を持つ教員が、検体の採取と取り扱い、検査法の原理と方法についての基本的知識、検査の臨床的意義について講義する。
○	2022	5001010	5001010	臨床検査総論Ⅱ	佐藤 妃映	3	2022年度後期	必修	講義	2	診療機関での実務経験を持つ教員が臨床での事例や場面を交え授業を行う。
○	2022	5000510	5000510	病理学Ⅱ	佐藤 妃映	2	2022年度前期	必修	演習	1	臨床検査技師・細胞検査士業務に携わった経験を持つ教員が、病理組織標本作製に関する知識と技術について講義する。
○	2022	5000400	5000400	医学英語	佐藤 妃映	4	2022年度後期	必修	演習	1	臨床検査技師業務に携わった経験を持つ教員が、医学英語に関する知識と技術について講義する。
○	2022	5001270	5001270	分析技術学	佐藤 妃映	3	2022年度後期	選択	講義	2	臨床検査技師業務及び医療系研究分野での研究に携わった経験を持つ教員が、臨床検査・医学研究の分析に用いる技術、器機の基本的知識、特徴等について講義する。
○	2022	5000560	5000560	薬と生体反応	高野 克彦	3	2022年度前期	必修	講義	2	薬剤師業務に携わった経験を持つ教員が、血液浄化療法、呼吸療法、人工心臓・補助循環の操作と関連のある薬品に関する基本的知識を講義する。
○	2022	5001280	5001280	画像解析学	宮地 利明	4	2022年度後期	選択	講義	2	長く臨地において画像検査業務に携わった教員が具体例を交えながら臨床実践的な講義を行う。
									合計	74	